



悦牡丹 新品種 画/植田由喜子

ハイブリッド
ベトナム原産の「海棠椿」と日本の蕪椿との交配により出現、明るい桃色、花弁は厚肉、大輪八重咲、1~3月咲、葉は大きく樹勢は強く、鉢植え、庭植え共に向く。 発祥記

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 著 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東郷2-18-13 tel. 052-937-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

19 2

名古屋園芸



春の気配を感じる花たち



① 春らしく可愛らしい色が詰まったボックスフラワー。お子様へプレゼントしても喜んでもらえるでしょう。 ¥4,000+税



② スマートな花瓶に1輪させば部屋の隅にも小さな春がやってきそうです。 ¥4,000+税



③ こちらもお贈様とお内裏様をイメージ。2つ対で飾るスペースの無い方にオススメです。 ¥3,500+税



④ お贈様とお内裏様を模して作ったフラワーアレンジメント。対にして飾れば完璧な雛人形です。各 ¥3,000+税

花と過ごす桃の節句

厳しい寒さがまだまだ続いています。春が近づいてくるように思えます。そこで、お部屋に春らしい花を飾って春を迎えに行きましょう。ひな祭りです。来月、3月3日は桃の節句、ひな祭りです。もともと桃の節句は中国から伝わった「上巳の節句」のことで、旧暦の3月3日は新暦の4月上旬ごろにあたり、ちょうど桃の花が咲く季節になります。その桃の花には悪い気を退治する力があるといわれています。桃の節句と言えは桃の花以外にも橘や菜の花、桜といった植物が思い浮かびます。お雛様の両サイドに飾る橘と桜にも、魔よけの力があると考えられており、どちらも女の子の健やかな成長を願うとして飾ります。

ひな祭りと言えは雛人形でも忙しかったり、お家のスペースがなかったりと雛人形を飾るのは難しい時もあるでしょう。そんな時は春らしいお花と一緒にかわいらしいひな祭りを飾りませんか。季節の花のあったお雛様とお内裏様を模したフラワーアレンジメントを飾ればいつもとはひと味違った楽しみ方ができます。少し空いたスペースに春の香りを漂わせたいのであれば、小さな花瓶に簡単に花を生けたただけでもお部屋がパツと明るくなります。春色の花と共に過ごす家族での行事が皆様の素敵な思い出になりますように。

information

オススメ! 『花の講座』

1dayレッスン
講座No.36 サクラのコケ玉をつくる
2019年3月2日(土) 10:30~11:15



本文内でもご紹介の通り、桜の苗木の販売が始まりました。お家でお花見を楽しみたいけど、地植えや鉢植えで楽しむようなスペースが取れないという方へ、手乗りサイズで楽しめる「サクラのコケ玉」を一緒に作ってませんか? 桜の蕾が段々と膨らんでいく様子を暖かい室内で楽しむ事ができますし、可愛らしいフォルムのコケ玉は癒しのインテリアとしても注目度が高まっています。春の訪れはこの時期にぴったりの講座です。ぜひご参加お待ちしております。

- ・講習費: 500円+税
- ・材料費: 3,000円+税
- ・講師: 井野口友乃

◇お申し込みは 花の講座専用
TEL052-937-3391 (平日9:00~17:00)
Webでのお申し込みは24時間OK!
名古屋園芸で検索

Table with botanical information, including names like 長命草, 芍薬, 牡丹, etc., and their characteristics.

花の博物館 第277回

こころいばんぞう

丹氏本草、和名本草などの名あり

丹波康頼著、写本にて伝本

小笠原左衛門尉亮軒

著者と云われている、丹波康頼は長徳一年(九九五)に八四歳で亡くなった人、本書の成立は、磯野直秀著「日本博物誌総合年表」(平凡社刊)によると、康暦二年(一一八〇)頃、丹波康頼に仮託した書物であろう。とある。著者云々は別として、我國成立の本草書としては最も古い部類の書である。

跋文らしき序に、「日本従五位下行藏博士兼丹波右衛門尉亮軒の文字が見え、中国の本草書に慣らつての配列、漢名を当てているが、解説文に和名を入れる。掲載の見開き(十四、十五)末尾に製蘆 味苦辛寒有毒、和ヤマウハラ、又云ラモトクサ三月採根陰乾、和名シノクヒクサ、〇ヤマムクラ」とあり、我國でオモトの初見文獻である。

雑花園文庫本は、丹波長平(元筑)註、小島宝素により文政十三年(一八三〇)幕府官庫本と校合した由、書入れあり。



① チューリップアレンジ ¥3,500+税



② チューリップブーケ ¥4,000+税

バースデーフラワー

~チューリップ~

2月は寒い中にも春の足音が少しずつ聞こえてくるような気がします。そんな春の訪れを待ち遠しく感じる今月のおすすすめバースデーフラワーはチューリップです。チューリップは春に花咲く世界中で人気のある球根植物です。16世紀にトルコからヨーロッパに伝わり、17世紀にはチューリップが大ブームに、オランダやイギリスで品種改良が行われ、19世紀に日本に伝わりました。今では日本をはじめ世界でも品種改良が重ねられ様々な色、形が増えて、現在の品種登録数は5000種類以上と言われています。バラのように華やかな花弁の「八重咲き」、細長く外側に反り返る花弁がユリのような「ユリ咲き」、ドレスのようにフワフワした形の「パピロット咲き」、花弁にフリルの入った「プリンジ咲き」、絵本や学校で慣れ親しんできた一般的な形からは想像も出来ないほど現在のチューリップは進化しています。また、見た目の派手さの進化もさることながら、色の濃淡やグラデーション、ツートンカラー、色の変化していくものまで、繊細な色の進化も続けています。そして、チューリップは暖かくなる前の2月が観賞するタイムグとして最もおすすすめ、品種も出揃い、市場には状態の良いものが流通しています。また、寒さのおかげで観賞する期間も長く感じられるかと思えます。



③ チューリップのガラスブーケ ¥2,000+税

蕾の時は可愛らしく、咲いた姿は美しく、お部屋に飾れば表情を日々変えてくれるチューリップは2月の寒さもお忘れさせてくれそうな気分になってくれます。今月はチューリップをバースデーギフトにいかがでしょうか。